

新しい春、旭も次の一步へ

市長 米本 弥一郎



新年度が始まり、桜の花びらが春風に舞う季節となりました。市内の小・中学校では約800人が新入学を迎え、また、新社会人として第一歩を踏み出す方も多いと思います。環境の変化に戸惑うかもしれませんが、健康に気を付けて、自分のペースで一歩ずつ進んでいただきたいと思います。新たな門出を迎える皆さんのご活躍を心から応援しています。

この4月から、市では行財政改革として幾つかの見直しを行います。一つ目は窓口の開設時間です。市役所本庁舎などの窓口を午前9時から午後4時30分までに試行的に短縮いたします。これにより職員の働き方を見直し、デジタルを活用した業務改善や政策立案に力を注ぐ時間を確保することで、より質の高い市民サービスの提供を目指します。

二つ目は公共施設の使用料の改定です。公共施

設は、市民の皆さまが納める税金と施設利用者が支払う使用料で運営しています。しかし、近年は人件費や物価の上昇の影響もあり、経費の大部分を税金で賄っている状況にあることから、施設を利用する方と利用しない方の負担の公平性を確保するために、改定することといたしました。

将来にわたり持続可能なまちづくりを行うために、行財政改革は避けて通れません。さまざまなご意見があると思いますが、市民の皆さまにご理解とご協力をいただけるよう、今後も情報発信に努め、皆さまの声を聴きながら改革を進めます。

市長の
活動記録



図書館へ行こう

開館時間／火～金曜日：午前9時～午後7時
土・日曜日、祝・休日：午前9時～午後5時
4月の休館日／月曜日、17日(金)
岡市図書館(☎62-2560)



おはなしの時間

幼児向けの絵本の読み聞かせ

日時／4日(土)、18日(土)
午前10時30分～11時
場所／県立東部図書館3階 研修室

今月のおすすめ



「花屋さんが夢見ることには」

山本幸久 著 (ポプラ社)

花屋でバイトをしている美大生のミドリは、お祝いや自分へのねぎらいなど、さまざまな理由で花を求めに来る客と触れ合いながら、自分のやりたいことを見つめ直していく。



「はくしむるち」

豊永浩平 著 (講談社)

沖縄での生きづらさにもがく友人らと共に、グラフィティで米軍基地問題に抵抗する行生と、少年兵として沖縄戦を生き延びた大伯父。2人の物語が沖縄に残る差別と暴力を描く。

新 着 図 書

- 人生がちょっとよくなる読書術 (斉藤洋)
- ルポあなたの知らない民生委員 (武井優)
- 夏井いつきの俳句添削事典 (夏井いつき)
- 日本地図でよくわかる！名字と家紋 (高澤等)
- 知って得する医学 (名古屋市立大学)
- あしたの肖像 (岩井圭也)
- 自治体は何のためにあるのか (今井照)
- 「もう一度歩ける」に挑む (高梨ゆき子)
- 灰は灰 (香納諒一)
- すごい世界の働き方 (世界の働き方研究所)
- 美術館強盗事件簿 (フィリップ・デュラン)
- あなたの命綱 (久坂部羊)
- 三十一文字のドラマ (谷知子)
- 私的応答 (井戸川射子)
- 被告人、A I (中山七里)
- 生きとるわ (又吉直樹)
- あいつらの末路 (真梨幸子)
- サチコ (群ようこ)